

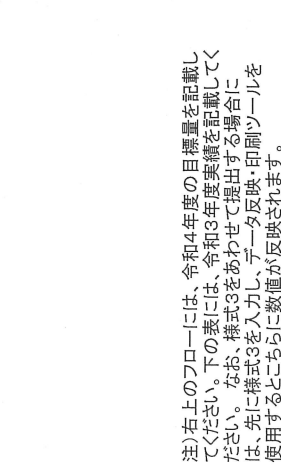
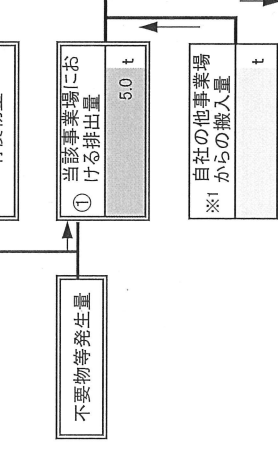
産業廃棄物処理計画書

別紙処理フロー

令和4年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

【木くずには業種指定等があり、該当業種以外では一般廃棄物となり、報告対象外です。  
 【該当業種】木材又は本製品の製造業(家具製造業を含む)、パルプ製造業、輸入木材の卸  
 売業及び物品運賃業に属するもの、建設業(工作物の新築、改築、除去に伴って生じたもの)。  
 【産業廃棄物】貨物の流通のために使用したパレット(シレット)への貨物の積付けのために使  
 用したパレットの木材を含む。】

(単位: t/年)

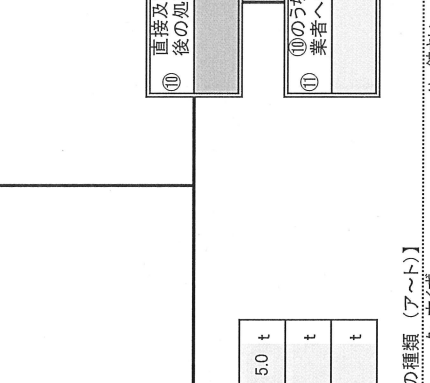
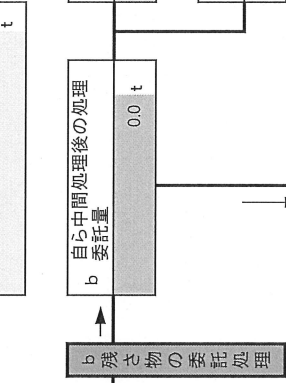
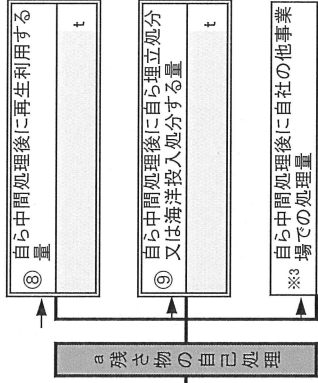


項目	令和3年度実績
① 排出量	5.6 t
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	5.6 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	5.6 t
⑬ 熱回収認定業者以外の処理委託量	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

注) 右上のフローには、令和4年度の目標量を記載していただき、下の表には、令和3年度実績を記載していただき、なお、様式3をあわせて提出する場合は、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するところに数値が反映されます。

該当する欄に○印を記入してください。  
 2-2 法定 ○ 自主

事業場名称: 同建設株式会社



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
  - イ. 汚泥
  - ウ. 廃油
  - エ. 廃酸
  - オ. 廃アルカリ
  - カ. 繊維くず
  - ク. 樹皮くず
  - コ. 動物性残渣
  - サ. 動物系固形不要物
  - シ. ゴムくず
  - ス. 金属くず
  - セ. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
  - リ. 紙くず
  - タ. 繊維類
  - チ. 物のふん尿
  - ツ. 動物の死体
  - テ. ばいじん
  - ト. 混合廃棄物その他

(目的別内訳)

再生利用前委託量	t
最終処分前委託量	t
下水等放流前委託量	t

⑩のうち再生利用業者への処理委託量

5.0 t
-------

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

t
---

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

t
---

産業廃棄物処理計画書

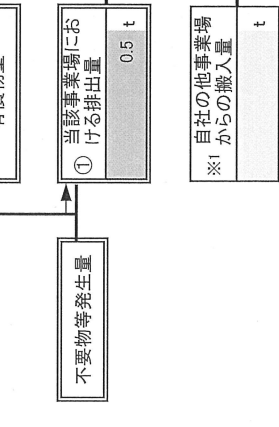
別紙処理フロー

令和4年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類	ス、金属くず
------------------	--------

※ 本用紙は廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。

(単位: t/年)



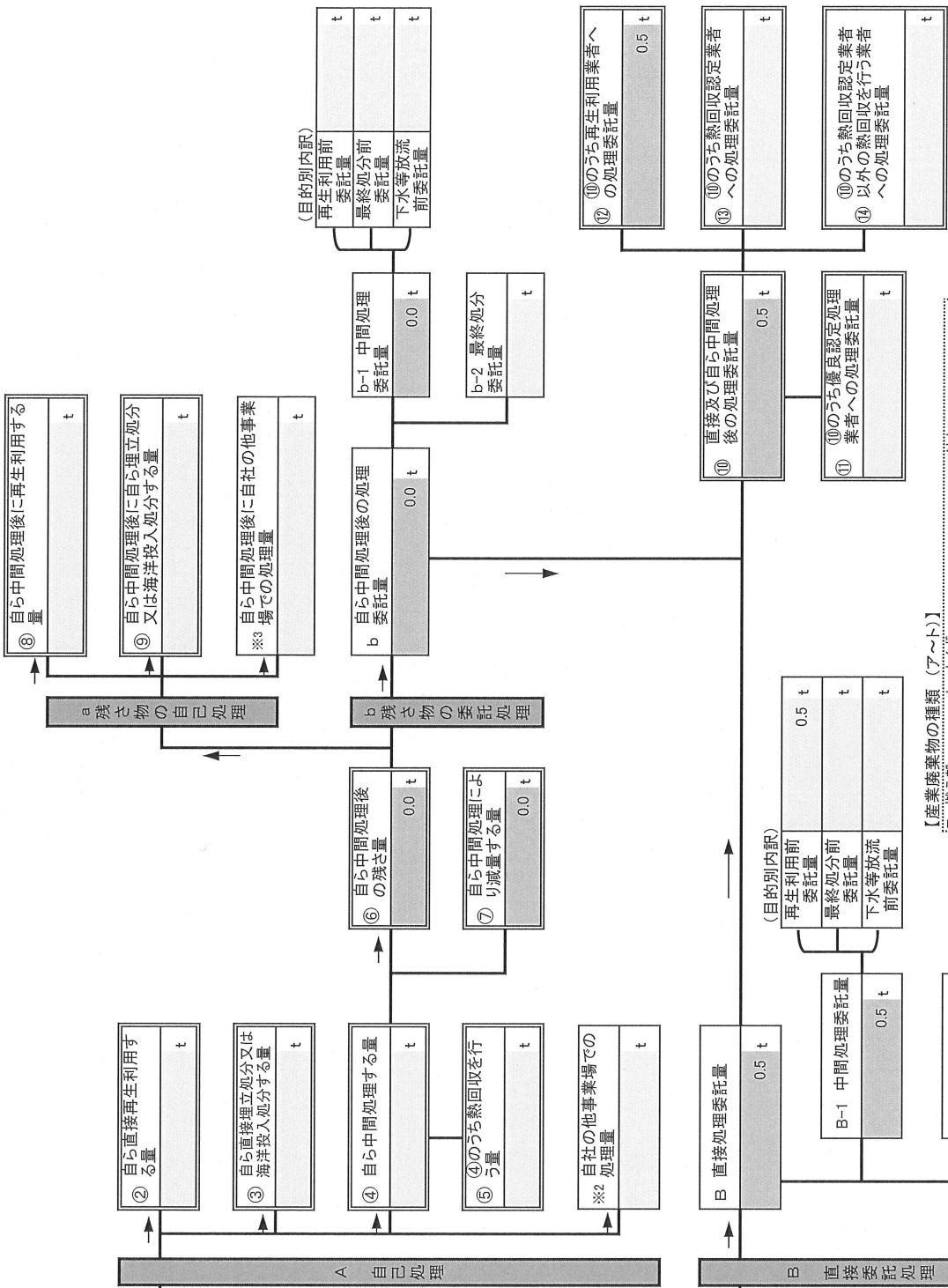
① 排出量	0.6 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
④ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑤ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
⑥+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑧ 全処理委託量	0.6 t
⑨ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑩ 再生利用業者への処理委託量	0.6 t
⑪ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

注) 右上のフローには、令和4年度の目標量を記載してください。下の表には、令和3年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するところに数値が反映されます。

項目	令和3年度実績
① 排出量	0.6 t
②+③ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
④ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑤ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
⑥+⑦ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑧ 全処理委託量	0.6 t
⑨ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑩ 再生利用業者への処理委託量	0.6 t
⑪ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

該当する欄に○印を記入してください。  
2-2 法定 自主

事業場名称: 同建設株式会社



【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】

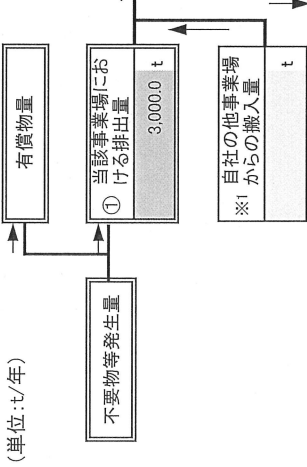
- ア. 燃え殻
- イ. 汚泥
- ウ. 汚油
- エ. 廃酸
- オ. 廃アルカリ
- カ. 紙くず
- キ. 繊維くず
- ク. 動植物性残さ
- ケ. 動物系固形不要物
- コ. 動物の死体
- サ. ゴムくず
- シ. 金属くず
- ス. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
- セ. 繊維くず
- ソ. 紙くず
- タ. 混合廃棄物その他

産業廃棄物処理計画書

別紙処理フロー

令和4年度発生する産業廃棄物ごとの目標量と処理計画

フローに記載した産業廃棄物の種類  
 ※ 本用紙は産業廃棄物の種類ごとに1枚の記載となります。異なる産業廃棄物の処理フローは別シートに記載してください。  
 (単位: t/年)

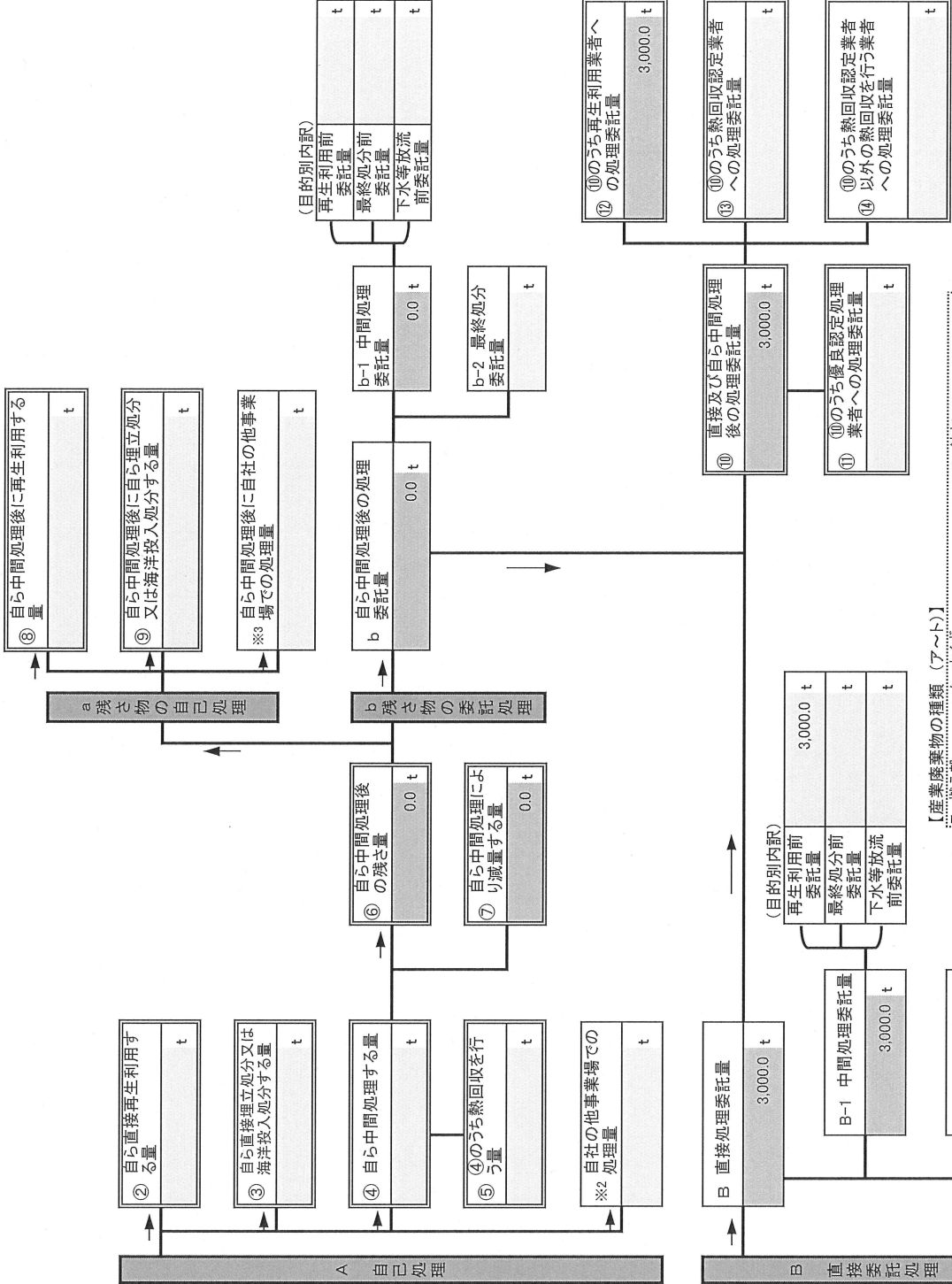


注) 右上のフローには、令和4年度の目標量を記載してください。下の表には、令和3年度実績を記載してください。なお、様式3をあわせて提出する場合には、先に様式3を入力し、データ反映・印刷ツールを使用するとこちらに数値が反映されます。

項目	令和3年度実績
① 排出量	3,192.0 t
②+⑥ 自ら再生利用を行った量	0.0 t
⑤ 自ら熱回収を行った量	0.0 t
⑦ 自ら中間処理により減量した量	0.0 t
③+④ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0 t
⑩ 全処理委託量	3,192.0 t
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0.0 t
⑫ 再生利用業者への処理委託量	3,192.0 t
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	0.0 t
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0 t

該当する欄に○印を記入してください。  
 2-2 法定 自主

事業場名称: 同建設株式会社



- 【産業廃棄物の種類 (ア～ト)】
- ア. 燃え殻
  - カ. 繊維くず
  - ク. 汚泥
  - コ. 廃油
  - ク. 動物性残さ
  - エ. 廃酸
  - オ. 廃アルカリ
  - カ. 廃プラスチック類
  - セ. 紙くず
  - シ. 金属くず
  - ス. ガラス・コンクリート・陶磁器くず
  - セ. 繊維くず
  - ケ. 繊維くず
  - ク. 動物性残さ
  - コ. 動物性残さ
  - カ. 動物性死体
  - シ. ばいじん
  - ス. 混合廃棄物その他